



## EB-5 地域センタープログラムの転換期

6 月末には、EB-5 地域センタープログラムに大きな動きがありました。まず、6 月 22 日、カリフォルニア地方裁判所が、2019 年 11 月に発効された EB-5 Modernization Rules (近代化ルール) を無効としました。これによる変更点の一つとして、最低投資額が US\$90 万ドルから US\$50 万ドルに戻されました。また、6 月 24 日、米国上院では、本プログラムを 6 月 30 日以降も延長するために必要な票数に、あと一步のところまで迫りながらも、最終的には達しませんでした。この 2 つの出来事が数日のうちに起こったため、多くの投資家がプログラムの期限が切れる前に新たな申請を行いました。当社の地域センターは、この 2 つの出来事に備えて準備をしていたので、現在のプロジェクトである Rivergate (JF28) は、すぐに新しい投資家で満員となりました。

EB-5 地域センタープログラムの停止は過去にもありましたが、今回は大規模な政府主導の閉鎖と関連なく、単に時限法期限終了した点が特徴的です。この停止期間中、USCIS は新規の I-526 申請を受け付けず、保留中の I-526 申請は無期限に保留されます。また、I-485 申請および国務省によるビザ発給も保留となります。しかし、保留中の I-829 申請は引き続き処理されます。

---

本プログラムの今後については、これから数ヶ月の間に様々な展開が予想されています。注目すべき点は、EB-5 地域センタープログラムが米国議会内で広く超党派の支持を得ているということです。米国議会が夏の間断続的に休会することを考えると、9月30日までには本プログラムの再承認が行われるとされます。また、再承認の際には何らかの改革が盛り込まれる可能性が高いです。米国議会と業界のリーダーたちは、本プログラムをどのように改革し、延長するのがベストなのか、しっかりとしたコンセンサスを得ることが今後の課題です。

カリフォルニア地方裁判所の判決に関連して、司法省には控訴するため若干の猶予が残されています。また、国土安全保障省は、同じ規制または新しいバージョンの規制を後日「復活」させる可能性があります。当社では、これらの行方もフォローアップしていきます。

EB-5 プログラムは不安定で未知の時期に直面しています。当社では本プログラムが延長され、整合性を担保した措置が盛り込まれ、さらに他の必要な改革も組み込まれることを期待しています。EB5 Capital 社は本プログラム延長のための活動を継続し、何か進展があれば皆様にお知らせします。



EB5 Capital 社は、世界中の適格投資家の皆様に、米国永住権を取得に向けた、雇用創出・商業用不動産プロジェクトへの投資機会を提供するとともに、未公開株投資や二重国籍取得の機会もご提供しています。詳細については、<http://www.eb5capital.com> をご参照ください。



本資料は情報提供のみを目的としており、EB5 Capital 社またはその関連会社の証券の販売提示や購入勧誘ではありません。証券の購入や売却に関連して、本資料を使用することはできません。証券の販売提示については、「適格投資家」または、個別の PPM(プライベートプレースメント目論見書)および買取契約の基準を満たしている投資家)のみを対象とします。